

「勝つ勉強をするために」 高2 Hさん (高校一般入試)

11月になり、試験まで約2か月となりました。既にラストスパートをかけている受験生も多いと思います。ここでは残りの2ヶ月間を僕がどのように追い込んでいったのか、具体的にお伝えします。参考にいただければと思います。

約2ヵ月間、夜更かしすることだけは避けていました。勉強が大変でも12時までには寝て、朝早く起きていました。これは頭をすっきりした状態にすることと、寝ることで記憶の定着を早くすることが目的です。実際に生活のリズムを整えたことで勉強に集中できていました。生活のリズムを整えるため、睡眠の他に週に2度ほど20分程度の運動をしていました。この運動が気分転換になり、勉強に対して気負いしすぎることがなかったように思います。

塾から帰った後の時間だけでは足りなかったため、学校の休み時間も勉強していました。休み時間は短かったですが、英単語や漢字を覚えていました。時間が決まっていた分、何をやるか目標を立てていたため、効率的に勉強できました。隙間時間で暗記をするのもお勧めですが、数学の問題を解く時間の目安にすることもできるので有効に活用していました。

そして僕がこの時期実践していたのは、苦手教科の演習は毎日短時間で、他教科は1日おきにじっくりと取り組むことでした。苦手な科目はやればやるほど焦る気持ちが無くなります。しかし苦手意識のある教科をやることは精神的負担があるため、1回の勉強時間を短くし集中して取り組みました。科目の得意不得意によって頻度と時間の長さを工夫すると効率的に勉強できるのでお勧めです。また、最後の期間だからといって何にでも手を出すのではなく、1日にこなせる量を設定して目標を立ててください。確実にできると、次第に心に余裕が生まれると思います。

最後に、「何より大切なのは気持ち」だということを伝えたいです。絶対に受かりたいという気持ちを持てば、成績が振るわない時でも徹底的に勉強に打ち込めるはずです。たとえ思い通りに模試の成績が得られなくても、下を向かずに最後まで全力でやり切ってください。そして絶対に合格を勝ち取ってください。応援しています。